

動物・飼い主の気持ちに寄り添う診療で 地域の人々から愛される町の動物病院



吉祥寺あおぞら動物病院

〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町 3-6-11
URL <https://www.kaozora-ah.com/>

Company data

院長 金澤 崇史

麻布大学卒業後、関東圏3ヶ所の動物病院や眼科専門病院での勤務、神奈川県内の病院の分院長まで多様な実績を積む。2022年4月に「吉祥寺あおぞら動物病院」を開院。「Cat Friendly Clinic Gold」にも認定されるなど、地域に根付いた環境づくりと治療に注力している。

Personal data



宍戸 まずは、金澤院長が「吉祥寺あおぞら動物病院」をオープンされるまでの歩みをお聞かせください。

金澤 私は大学受験で浪人したことを機に、もともとワンちゃんが好きだったことから進路変更し、獣医師を目指し始めました。獣医学部獣医学科のある大学に進学して、卒業後はいくつかの動物病院での勤務を経て経験を積み、事業承継という形で当院を引き継いだ次第です。

宍戸 金澤院長は一般病院の他、眼科専門病院に勤務されたご経験もあるとか。人間と同じように動物たちにも眼科専門の病院があることを初めて知り、とても驚きました。

金澤 そうなんです。ただ、眼科は犬種・猫種によって発症し易い病気などがあるため、一般病院の場合は対応が難しいケースも珍しくありません。だからこそ私は眼科診療にも力を入れたいと考え、眼科専門病院にも勤務していました。その経験の甲斐もあり、一般診療、眼科診療にも対応できることが当院の強みになっているんですよ。

宍戸 なるほど、それは大きな強みですよ。他にも、「吉祥寺あおぞら動物病院」さんならではの長特はありますか？

金澤 ワンちゃん・猫ちゃんにできる限りストレスをかけない診察や環境づくり

を心がけています。特に猫ちゃんは普段お家で生活しているので、外出自体が強い負担になりえるんです。そのため当院では「キャットアワー」という猫ちゃんだけの診療時間も設けているんですよ。

宍戸 それは素晴らしい。周囲の変化に敏感な猫ちゃんに優しいのであれば当然、どんな動物にも居心地の良い院であるということにもつながると感じます。

金澤 ありがとうございます。おかげさまで、ISFM（国際猫医学会）によって確立された国際基準を満たした「猫に優しい動物病院」として、「Cat Friendly Clinic Gold」の認定も受けることができました。これは、猫に対する知識や接し方はもちろん、待合室の構造まで審査対象となるものなんです。

宍戸 動物、そして飼い主さんとしてっか

り向き合い、信頼関係を築かれていることがはっきりと伝わってきます。

金澤 やはり病気が改善し、ワンちゃんや猫ちゃん、そしてその飼い主さんに笑顔になっていただけることこそ、大きなやりがいですからね。直接「ありがとう」という言葉をいただいたり、前職からの長いお付き合いの飼い主さんがわざわざ当院に足を運んでいただけたらすると、獣医師をしていて心から良かったと思えるんです。

宍戸 ぜひ今後のビジョンについてもお聞かせください！

金澤 規模拡大を図るのではなく、地域の方々から信頼され続ける院でありたいと思っています。そのためにも、今後も地域密着を一貫し、安心して来院していただけるよう尽力してまいります！

Guest Comment 宍戸 開 (俳優)

地元の方々に愛される、まさに「町の動物病院」といった雰囲気をつくられている金澤院長。この方であれば大事なペットも安心してお任せできると感じました。今後もコロナ禍を経てペット需要が高まっていますから、ぜひ、地元密着のスタイルで多くの動物たちを支えていってくださいね！

